

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2022年1月 月例会議議事録

- ◎ 開催期日：2022年1月20日（木）午後16時00分より
- ◎ 開催場所：Webex ミーティング / (株)PADI アジア・パシフィック・ジャパン 会議室 «Seven Seas»
- ◎ 出席者

Webex ミーティング出席者（敬称略）			
CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤 勝之	
JCS	日本海中技術振興会	鷹野 与志弥	
JUDF	全日本潜水連盟	木下 健司	
KD JAPAN	関西潜水連盟	才木 康彦	
SDI	株式会社インターナショナルトレーニング	加藤 大典	
SSI	HEAD Japan	ワカス ナキ	
STRAS	水中活動研究所有限公司	岡本 康男	
Three-i	株式会社海洋リサーチ	大谷 展生	
オブザーバー	静岡県ダイバーズ協議会	我妻 亨	
会場出席者（敬称略）			
BSAC JAPAN	株式会社 BSAC	七尾 慶一	
DACS	セントラルスポーツ株式会社	三枝 佳紀	
JP	日本職業潜水教師協会	平川 大輔	
NAUI	株式会社ナウイエンタープライズ	岩本 裕輝	
PADI	株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパン	中野 龍男	小林 秀一（事務局）
SNSI	SNSI ジャパン株式会社	栗山 禎尚	

記

進行：事務局 小林

記録：JCS 鷹野（敬称略）

1 月例会議議事録・決定事項

●中野会長より新年のあいさつ

コロナがおさまるところか、あらたなオミクロンによる事態ですが、それを言い訳にしている物事前に進まないでコロナと付き合いながらも、どうビジネスを進めていくかも含めて積極的に前に向かって進んでいきましょう。

●中野会長より報告

①JLDA が今年の11月をもって解散しました。それによって経済産業省の窓口をJSAに移管しましたが、JSAは現在工

業会のみなので経済産業省からは1～2年以内にダイビング業界全体のさまざまな分野も加盟するように指示がありました。Cカード協議会も今後みなさんと協議しながらJSAに合流することを考えていきたいと思えます。

②4月におこなわれるマリンダイビングフェアのパネル展示コーナーにCカード協議会のパネルを展示していましたが、今年度からは新たな加盟団体があるので費用がかかるがパネルを作りなおして展示するかどうか？

現在の加盟団体14社全てが掲載されたパネルを作って展示することで決定。

●1号議案：2021年度 認定動向調査集計結果

EN 男：19699 女：15617 合計：35316

TL 男：40429 女：29834 合計：70263

INST 男：7738 女：2218 合計：9956

集計結果はCカード協議会のホームページに掲載します。

掲載以降は各社利用可能です。遅くとも月曜日までには掲載予定です。

●2号議案：「セーフティ・ダイバー宣言」カードに代わる提案について(継続)

各社からの提案なし：進捗なし、よって次月にもちこし。

●その他

①栗山氏より：

「セーフティ・ダイバー宣言」カードは4月のマリンダイビングフェアまでにデジタルまたは印刷で配れるようにしたいので、遅くとも3月までには決めたいと思っていますので、次回までに各社で考えてきてほしい。

各社で考えて次月の会議で決定することで決定。

②才木氏より：

「セーフティ・ダイバー宣言」カードが決まれば、4月のマリンダイビングフェアのパネル展示に掲載してはどうか？

「セーフティ・ダイバー宣言」カードが決まれば、展示に掲載することで決定。

③七尾氏より：

Cカードの価値を高めるために、国内のさまざまな場面でCカード&ログブックを提示する必要がある環境やCカード機能を構築できないか？

来月の議題として、各社案を考えて来ることで決定。

●中野会長から

これからもダイバーにとって役に立つ会にしていきたいので今年もよろしくお願いします。

●次回定例会議：

2月17日（木）16:00 Webex ミーティングを基本として開催予定とする。
次月の議事録はJPの平川氏が担当。